

市報

住みよき発見 市民都市かすが

かすが

平成30年

1/1
vol.1108

 kasuga_PR

ブランドイメージ
が決定しました!!

みんなで春をつくろう

春はスタートの季節です。春は新しいことが始まる季節です。

その「春」の「日」のまちだから、期待でワクワクするようなまちになろう。

良いまちは、誰かがつくってくれるものではなく、

市民がつくっていくものです。

市民と行政が一つのチームになって、みんなで新しい春をつくる。

「春」とは、みんなに新しいこと、みんなが助かること、みんなが喜ぶこと。

暮らしが笑顔になる春を、どんどんつくっていく。

みんなで春をつくるから、ずっと住みたいまちになる。

みんなで春をつくろう。これからの春日市です。

今年もワンだふるな
一年になりますように!



contents

- P02 年頭あいさつ
- P03 春日市プロモーション事業
- P08 市からのお知らせ
- P11 トピックス
- P13 情報ひろば

年頭あいさつ



春日市長
いのうえ すみかず
井上 澄和

明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお喜びを申し上げます。

昨年7月に発生した九州北部豪雨は甚大な被害をもたらしました。被災された皆さまに心からお見舞いを申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を祈念いたします。

さて、去年は若者の活躍に注目が集まった1年でもありました。将棋の棋士である藤井聡太^{ふじい そうた}四段がデビューから

29連勝を飾り30年ぶりの記録更新として大きな話題となりました。スポーツ界では陸上^{きりゅうよしひで}の桐生祥秀選手が男子100mで日本人初の9秒台となる9秒98を達成、高校野球ではホームランの甲子園記録や高校通算記録が更新されました。

わが国では少子高齢化が大きな社会問題となり、国を挙げてこの課題に取り組んでいるところですが、これからの超高齢社会を生き抜いていくためには、若い世代の力が必要不可欠であると感じております。

平成13年度にスタートした「出前トーク」は通算600回を越え、最近では中学生の参加も多く見られるようになりました。自分が住んでいる地域や市をより良いまちにしていこうとする若い姿をととても頼もしく思い、本市の未来に希望を感じております。

本年も引き続き、「出前トーク」や「市民懇話会」などを通して市民の皆さまのご意見を頂き、「ずっと住み続けたい」と思っていただけ春日市を創っていきたいと考えております。

今後とも、本市まちづくりへのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆さまにとって、健康で幸せに満ちた素晴らしい年となりますことを心からお祈り申し上げます。



KASUGA PR PROJECT

春日市プロモーション事業

春日市は福岡市天神や博多にも公共交通機関で15分程度と、その利便性の良さに加え、公園が市内各地に整備されている良好な住宅都市です。

「でも、春日市の良いところってそれだけでしょうか？」
春日市がいつまでも活力あるまちであり続けるために、市の魅力を市内外に伝え、市民の皆さんと「まちづくり」を考えていく必要があります。



春日市について語り合う ワークショップを開催！

参加した市民は延べ122人。
高校生から高齢者まで、春日市への
“想い”を大いに語り合いました。



春日市の魅力を伝えるために

春日市には数えきれないほどの魅力があります。
市民の人柄、市民やNPOによる活動、防犯・防災の取り組み、コミュニティ・スクール、自治会などの地域活動、子育てのしやすさ、自然豊かな環境…

これらの魅力を理解した上で、“これからの春日市”を伝える「ブランドイメージ」をつくりました。



住みよさを追求していくことが 春日市のプロモーションのカタチ

シティプロモーションとは？

将来の日本は、全国的な人口減少社会、超少子高齢社会の到来により、地域経済の低下が予測されます。その結果、各自治体が人口を確保するためシティプロモーションに取り組むようになりました。

シティプロモーションは全国的には観光振興や定住人口増加を目的として行われることが多い取り組みですが、一般的には「地域の売り込みなどの活動を行い、自治体の知名度向上などを図る取り組みのこと」と言われています。

過疎地であれば地域再生、観光地であれば観光振興などさまざまな背景により、それぞれの自治体が、まちの魅力・強みや他との違いについて積極的に発信し、その地域に「訪問したい」

「住んでみたい」といったように、数多くある自治体の中から「選ばれる」よう取り組んでいます。

「協働」によって 市の魅力を高めていく

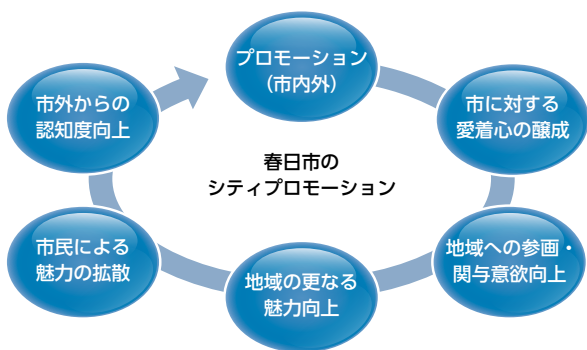
春日市においても、住宅都市としてさらに発展していくため、「将来にわたって活力ある地域をつくっていくこと」が大切です。

春日市は、転出入者の数が非常に多く、地域への愛着が希薄化しやすい特性があります。

これまで春日市は、「協働のまちづくり」を掲げ、自治会を核とした地域コミュニティを活性化してきました。

春日市の地域活動は、福祉や環境、防犯・防災、教育など多面的に地域の皆さんを支えています。

より多くの市民の皆さんに「協働」によって、数多くの市の魅力がさらに高まり、もっと住みよいまちになっていく」ということを伝え、協働のまちづくりを一層推進するために、春日市はシティプロモーションを行います。



春日市広報アドバイザー

ばんしょう としまさ
番匠 俊允 さん

「まちのブランド」は市民が春日市を誇りに思えること



福岡市出身、横浜市立大学卒業後、㈱宣伝会議に入社。営業、編集を経て、地域統括。地域でのマーケティングやDMOなどの地域活性化の講演の傍ら、今年度から春日市広報アドバイザーを務める。事業構想大学院大学修了（事業構想修士）

私は、普段から全国の市町村に足を運び、さまざまな自治体の広報を目の当たりにしています。しかし、地方自治体において広報活動やシティプロモーションの重要性は、ようやく理解され始めたという段階です。

春日市は、住宅都市としての性格から①正確な情報伝達、②市としてのブランド醸成が広報広聴活動の重要項目となります。「出前トーク」などの市長と市民・職員との対話、自治会活動をはじめとする協働のまちづくりなどによって、市民に対する積極的な広報は全国でも先頭集団を走っています。しかしながら、今後の人口動向などを考慮すると市内外へのブランド発信が必要となります。今、春日市では、そのための芯となる「ブランドコンセプト」づくりに取り組んでいます。昨年末にはキャッチコピー「みんなで春をつくろう」を決定いたしました。

「まちのブランド」は、市民の皆さまが春日市を誇りに思えることによって価値を生み出します。市民の皆さまには、春日市の良さをたくさんの人に伝えてもらえると幸いです。

井上 澄和



中村 禎

日常の中にある「魅力」を発信し、地域の絆を生みたい

ブランドイメージづくり。それは「家づくり」に例えると、そこに住む家族がそれぞれ思っている、外観や間取り、リビングの広さ、キッチンの形などの理想をもとに、家を建築することです。その中で、図面を引き、家を建てる建築家となるのがコピーライターの中村さん。

平成29年8月25日、どのようなブランドイメージを作るかについて、市長と語り合いました。

既に住んでいる人こそ
市の魅力に気付いていない

市長 春日市のこれからのまちづくりを考えたとき、少子高齢化が進む中で、自治会を中心とした市民とのパートナー関係によって地域の力が機能できるように、さらに協働の取り組みを発展させていく必要があります。

中村 市民の方に、地域活動に興味を持ち、参加したいと思っただけのために、どのようなきっかけづくりが必要だと思いますか。

市長 まずは市への愛着を高めていくことが大事です。そのため、市の魅力を認識していただくことが重要です。

転入してきた人からは、春日市は教育環境、子育て環境が良く、とても住みやすいという声を良く聞きます。

一方で、既に住んでいる人こそ、春日市の良さに気付いていないことが多いんじゃないかな、と感じることがあります。

だからこそ今回のブランドイメージをきっかけに、市の魅力をもっとPRしていきたいと思っています。

中村 道がきれいなのも、住ん



でいれば当たり前になりますが、新たに転入された人には、新鮮に見える。意外と気が付かないものだと思います。そこはうまく広報した方がよいでしょうね。

目標は市のことを
誇らしげに思ってくれること

市長 さらに住みやすいまちをつくっていくためには、現在取り組んでいるコミュニティ・スクールのように、老若男女問わず、地域の絆が生まれることが大事だと思います。

中村 常連さんばかりの店には初めての客は入りづらい。転入が多いまちですし、新しく入ってきた方をいかにコミュニティに迎え入れるかが大事ですよ。

市長 現在市でも、行政と市民の距離を近付けることを目的と

して、介護予防ボランティアなどの活動にポイントを付与する取り組みも始めました。

中村 大変いいことだと思います。献血だって、献血した人には特典がある。こういうギブアンドテイクの取り組みが、長続きさせることにつながると思います。

コピーライターの仕事をするとときには、「誰のために、誰に伝えたくて、何を感じて欲しいのか」ということは、常に見失わないようにしています。

今回の春日市のコピー（ブランドイメージ）の目的は、市外の人に「春日市に来てくださーい」と伝えるものではなく、住んでいる人が、春日市のこと誇らしげに思ってくれることが目標です。

双方向の関係こそ
春日市のブランド

市長 私もそう感じています。

市民に「開かれた行政」となるには、市民と情報を共有し、双方向の関係となることが大事です。そして、これこそが春日市の、他にはないブランドだと思っています。

今回のブランドイメージは、これを伝えるツールにさせていただきたいと思っています。

中村 そうですね、ぜひツール、つまり道具として使ってください。飾り物として眺めているだけではなくて、この言葉が市民の中に届いていて、この言葉を使うことで「春日市に住んでよかったなあ」という幸せな気持ちになるように。そのための言葉だと思っています。



なかむら ただし
中村 禎さん（コピーライター）

1957年生まれ。01年にKDDIの企業広告でTCCグランプリを受賞。03年には阪神タイガース・星野監督の優勝感謝広告のコピーが話題を集め、04年のTCC賞を受賞。主な仕事に、とらば一ゆ「プロの男女は差別されない」、KDDI「がんばれNTT がんばるKDDI」、星野仙一「あ〜しんどかった（笑）」、資生堂「夕方の私は何歳に見えているだろう」、ペア碁W杯2016「最近、アタマを使って遊んでいますか?」ほか多数。

春日市ブランドイメージ

「みんなで春をつくろう」ができるまで

ワークショップを開催

春日市では、ブランドイメージづくりも、市民の皆さんと「協働」で取り組みました。



STEP 1 ブランドのコンセプトを練る(8/26)

- 春日市のいいところって何だろう？
- 春日市の気がかりなところって何だろう？
- こんなことができたらいいな
これらの市への“思い”を収集しました。

STEP 2 ブランドのコンセプトを絞る(9/16)

- 春日市がどんなまちだと言われたいか？
- 春日市をどんなイメージだと思われたいか？
- 近い将来、こんな春日市になるといいなあ
これらの観点から、「コミュニティ」、「交流」などの共通するキーワードを抽出しました。



STEP 3 ブランドイメージが決定する(11/3)

中村 禎さんが作成した3つのブランドイメージ(案)に対し、感じたことを話し合い、一つに決定しました。

ワークショップに参加して

ほんだ まりえ
本田 真梨恵さん
(筑紫中央高校3年)



将来は広告や広報の仕事をしたい、という本田さん。3回全てに出席した彼女に感想を尋ねました。

憧れでもあった、プロのコピーライターに会える機会ということもあり、進路選択の参考の場として参加しました。特に刺激を受けたのは初回です。色々な活動に携わっている人から私の知らない市の魅力をたくさん教えてもらいました。3歳のころから春日市に住んでいましたが、改めてその良さに気付くことができました。

「みんなで春をつくろう」というコピーは、「鮮やか」で「きれい」だと思います。ひらがなの間に漢字で配置されている「春」が目につき、文字のバランスも素晴らしく、春日市にしか出せないコピーだと感じました。これから、このコピーにピッタリなロゴができることを楽しみにしています。



ブランドイメージとは？

「春日市の魅力を発信し価値を高めた結果、将来的に市民や市外住民から獲得したい市の評価」をキャッチコピーのように一言にまとめたものです。

シティプロモーションをどのような方向性で進めるのかを簡単かつ明確に示した言葉でもあり、大人も子どもも、誰もが分かりやすく、春日市に誇りを持って語れる点が重要です。

Kasuga Brand Logo Award

春日市ブランドロゴコンテスト実施中!



コンテスト特設サイト

URL : <http://www.sendenkaigi.com/event/kasuga2017/>



1

作品募集

ロゴデザイン大募集!!

ブランドイメージ「みんなで春をつくろう」にぴったりのロゴデザインを、全国から募集します!応募に制限はなく、プロアマ問わず広く募集します。

応募方法

コンテスト特設サイトから応募用紙を入手し、記入して郵送する
※応募用紙は秘書広報課でも配布しています。

応募締切

1月15日(月) 消印有効

応募先

(株)宣伝会議 九州本部 春日市ブランドロゴ係
〒810-0001 福岡市中央区天神2-14-8 福岡天神センタービル7階

選考基準

課題のテーマ「みんなで春をつくろう」に合ったものであること
春日市の目指すまちの姿に合致し、明るく前向きで、創造性あるロゴマークであること

注意事項 ・「みんなで春をつくろう」を想起させる、もしくは連動するもの。

・「みんなで春をつくろう」のボディコピーの趣旨と合致するもの。

・ポスター、チラシ、封筒、名刺、ウェブサイトなど広範囲に利用可能なもの。

・拡大・縮小・白黒での使用を考慮したもの。

・横組み、正方形でのバリエーションを考慮したもの。

・応募作品に関する一切の権利(著作権法27条及び28条の権利を含む)は、応募の時点で、春日市ならびに株式会社宣伝会議に帰属します。著作権人格権は行使できません。応募作品は春日市の広報に使用できるものとします。この場合、広告使用に関する使用料などは原則発生しません。

・採用作品についてはシンボルマーク、ポスターとして使用する上で必要な修正や加工を行うことがあります。

2

一次審査

応募作品から、数作品に絞り込みます!

審査員

いのうえすみかず

井上澄和

(春日市長)

なかむら ただし

中村 禎さん

(コピーライター・春日市ブランドイメージ考案者)

しのざき ひなこ

篠崎日向子さん

(広告・クリエイティブ専門誌「ブレーン」編集長)



中村 禎



篠崎日向子

3

市民投票

市民の皆さんの投票をお待ちしています!

投票期間

2月上旬～3月上旬(予定)

※投票場所など詳細は決まり次第、市報やウェブサイトでお知らせします。



4

春日市 ブランド ロゴ決定

Kasuga Brand Logo Award 受賞者を決定!

受賞者には表彰式で市長から賞状を授与します。

記者発表や雑誌媒体などへの掲載を予定しています。

キャッチコピーとロゴは、
来年度以降の市の広報
で活用します!

問い合わせ先 秘書広報課広報広聴担当 ☎(584)1111(代) 📠(584)1145



かすがエコ川柳コンクール 結果発表

問い合わせ先 環境課ごみ減量担当
☎(584)1111(代) F(584)1147

「もったいない!食品ロスを減らそう!」というテーマで募集し、厳正な審査を行った結果、次のとおり入選作品が決定しました。最優秀作品は平成30年度の春日市指定ごみ袋の外袋に印字するなど、活用します。

入選作品(敬称略)

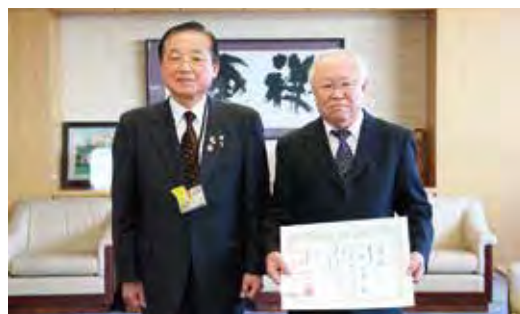
○最優秀作品

▷食べ残し しないさせない 我がしつけ
(林 二^ふ三^み男^お 春日公園)

○優秀作品

▷ダイエット ゴミも私も スマートに
(高^{こう}祖^そ幸^{ゆき}絵^え 小^こ倉^{くら}東^{とう})

- ▷食べ物も 棄ててしまえば ただのゴミ
(小^こ山^{やま}栄^{えい}雄^お 塚^{づか}原^{はら}台^{だい})
- ▷なぜ棄てる 俺はまだまだ 役にたつ
(小^こ山^{やま}栄^{えい}雄^お 塚^{づか}原^{はら}台^{だい})
- ▷残り物 大掃除の日は 新レシピ!
(廣^{ひろ}瀬^せ久^{きゅう}美^み子^こ 須^す玖^く南^{なん})



▲最優秀作品受賞者の林二三男さん(右)、井上市長



一部の遊具が利用できません 白水大池公園の遊具施設改築更新工事

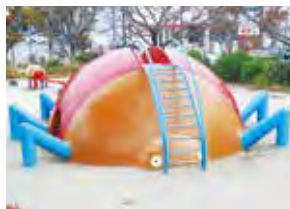
問い合わせ先 都市計画課公園担当
☎(584) 1111(代) F(584) 1143

工事中は、ご迷惑をお掛けしますが、ご協力よろしくお願いします。

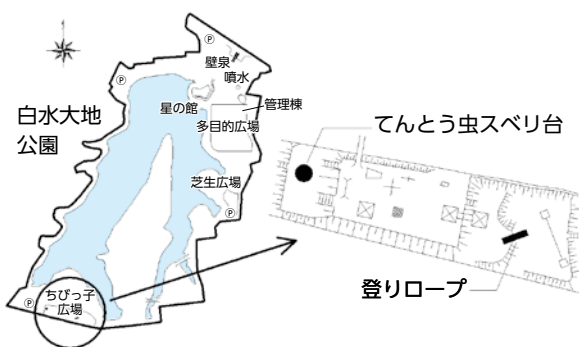
工事期間 1月15日(月)～2月28日(水)
利用できない遊具



▲登りロープ



▲てんとう虫スベリ台



20歳になったら 国民年金に加入してください

問い合わせ先
▷市民課年金担当
☎(584) 1111(代) F(584) 1141
▷南福岡年金事務所
☎(552) 6128 F(541) 7649

20歳から60歳までの人は、必ず公的年金(厚生年金や国民年金)に加入しなければなりません。

20歳になると、国民年金に加入が必要な対象者には、日本年金機構から案内が送付されるので、加入の手続きをしてください。

公的年金は、老後の生活を支えるだけでなく、病気や事故などで障がいの状態になった場合や、もしものときに遺族を支えるものでもあります。忘れずに納付しましょう。

国民年金保険料の額(平成29年度) 月額1万6,490円

○納付が困難な場合には

学生は、本人の所得が一定額以下の場合、申請により保険料の支払いが猶予される特例制度があります。

また、学生以外で納付が困難な場合にも、所得が一定額以下であれば申請により免除や猶予を受けることができる免除制度があります。



スポーツの素晴らしさを一緒に伝えませんか 春日市スポーツ推進委員（非常勤特別職）

応募・問い合わせ先 健康スポーツ課スポーツ担当（〒816-0831
大谷6-28総合スポーツセンター2階）
☎ (571) 3247 **F (571) 3305**

主な活動内容 定例会（月1回）、自主研修会（月1回）、
市主催行事への協力、地域事業への協力、市内各
小中学校体力測定への協力、自主事業の開催

対象 次の全てに該当する人

- ▷市に居住しており、平成30年4月1日現在の年齢が
20歳以上
- ▷運動・スポーツに関する深い関心と理解があり、
市民の運動・スポーツ活動に対してボランティア
精神と熱意をもって業務を行うことができる
- ▷活動内容と方向性を理解し、他の委員と協調して

円滑に会の運営ができる

任期 2年（4月1日～2020年3月31日）

報酬 年額9万7,500円（費用弁償として事業などへの
参加1回あたり別途1,000円を支給）

※報酬には一定の条件があります。詳しくは募集要
項を見てください。

募集人数 20人

選考方法 1次：書類選考、2次：面接

応募方法 2月1日（木）（必着）までに、「春日市スポーツ
推進委員選考申込書履歴書」と「自己紹介書」を提出
する（郵送可）

※応募に必要な様式は、市ウェブサイトから入手す
るか、問い合わせてください。



介護保険事業者の指定や指導業務 介護支援専門員（嘱託）募集

応募・問い合わせ先 高齢課指定指導担当（〒816-8501春日市役所）
☎ (584) 1111(代) **F (584) 3090**

業務内容 介護保険事業者の指定および指導に関
する事務、介護保険サービス給付適正化に関する
事務、その他関連事務など

対象 介護支援専門員の資格と普通自動車運転免
許（AT限定可）を有し、パソコンの操作ができる
人（ワードによる文書の作成、エクセルによる表
作成ができること）

任用期間 4月1日～平成31年3月31日（更新の場合あり）

勤務日数 週5日（月～金曜日）

勤務時間 午前8時30分～午後4時45分（途中45
分の休憩あり）

勤務場所 高齢課（市役所1階）

報酬 月額21万400円程度（有給休暇・社会保険・
交通費制度あり、賞与なし）

募集人員 1人

選考方法 1次：書類審査、2次：面接（日程は後日
連絡）

応募方法 1月17日（水）（必着）までに、履歴書と介
護支援専門員証の写しを提出する（郵送可）



介護認定調査、申請受付業務 介護保険認定調査員（嘱託）募集

応募・問い合わせ先 高齢課介護保険担当（〒816-8501春日市役所）
☎ (584) 1111(代) **F (584) 3090**

業務内容 要介護認定調査、介護保険の申請受付、
オンライン入力など

対象 介護支援専門員（ケアマネジャー）の資格と
普通自動車運転免許（AT限定可）を有し、パソ
コン（ワード・エクセル）の操作ができる人

任用期間 4月1日～平成31年3月31日（更新の場合あり）

勤務日数 週5日（月～金曜日）

勤務時間 午前8時30分～午後4時45分（途中45
分の休憩あり）

勤務場所 高齢課（市役所1階）

報酬 月額21万400円程度（有給休暇・社会保険・
交通費制度あり、賞与なし）

募集人員 2人

選考方法 1次：書類審査、2次：面接・筆記試験（日
程は後日連絡）

応募方法 1月12日（金）（必着）までに、履歴書と資
格証の写しを提出する（郵送可）



社会教育指導員・地域活動指導員 (嘱託) 募集

問い合わせ先 社会教育課社会教育担当 (〒816-0831大谷6-24)
☎ (575) 4121 ☎ (593) 7380

○社会教育指導員

業務内容 家庭教育事業の企画、運営など社会教育事業の推進に関すること

対象 家庭教育に関する経験や知識がある人

勤務場所 ふれあい文化センター旧館1階

募集人員 1人

○地域活動指導員

業務内容 コミュニティー・スクールや放課後子供教室(アンビシャス広場)事業の推進など子どもを育む地域活動推進体制づくりに関すること

対象 生涯学習や地域活動に関する経験や知識がある人

勤務場所 市役所4階

募集人員 1人

○共通事項

任用期間 4月1日～平成31年3月31日

勤務日数 週5日(土・日曜日勤務の場合あり)

勤務時間 ①午前8時45分～午後5時、②午前10時45分～午後7時、③午後0時45分～9時のいずれかの交代制勤務(途中45分の休憩あり)

報酬 月額17万5,000円程度(有給休暇・社会保険・交通費制度あり、賞与なし)

選考方法 書類審査、面接

応募方法 1月29日(月)(必着)までに、履歴書と活動経験をまとめた自己紹介文(A4用紙1枚程度)を提出する(郵送可)



閲覧できます 国土調査(地籍調査)成果

問い合わせ先 用地課地籍調査担当
☎(584)1111(代) ☎(584)1143

平成27年度に実施した国土調査(地籍調査)の成果について、地権者を対象に閲覧を実施します。
該当の地権者には、後日案内します。

対象区域 千歳町1～3丁目

日程・場所

▷1月29日(月)～2月4日(日)

千歳町共同利用施設(千歳町公民館)

▷2月5日(月)～18日(日)

市役所3階301会議室

時間 午前9時30分～午後4時



市職員の健康相談、健康指導など 産業保健師(嘱託) 募集

応募・問い合わせ先 人事法制課人事担当 (〒816-8501春日市役所)
☎(584)1111(代) ☎(584)1145

対象 次の全てに該当する人

▷保健師の資格を有し、産業保健師として実務経験がある人

▷パソコン(ワード・エクセル)の簡単な操作ができる人

任用期間 4月1日～平成31年3月31日(更新の場合あり)

勤務日数 週5日～週3日の範囲内で相談に応じる(土・日曜日、祝日は休み)

勤務時間 午前8時30分～午後5時の範囲内で相談に応じる(途中45分の休憩あり)

勤務場所 市役所

報酬 勤務日数などに応じ、月額14～20万円程度(有給休暇・社会保険(条件あり)・交通費制度あり、賞与なし)

募集人員 1人

選考方法 書類審査・面接

応募方法 1月15日(月)(必着)までに、履歴書と保健師資格証の写しを提出する(郵送可)

第43回春日市走ろう大会

ラン(子ども)&ウォーク

平成29年11月26日に、第43回春日市走ろう大会「ラン(子ども)&ウォーク」が白水大池公園で行われました。429人が参加し、5歳から小学6年生までの子どもたちが、精一杯走り抜きました。また、ヘルスリーダーと市内コース(4kmと10km)を歩くウォーキングも同時開催しました。

大会結果(1位のみ、敬称略)

マラソン

【400m 就学前の部】

▷就学前男子 横田心大 よこたしんた ▷就学前女子 山川渚沙 やまかわなぎさ

【1kmの部】

▷小学1年生男子 石丸陽翔 いしまるはると ▷小学1年生女子 三村真央 みむらまお
▷小学2年生男子 相場悠伸 あいばゆうしん ▷小学2年生女子 草葉柚羽 くさばゆう
▷小学3年生男子 伊藤智哉 いとうともや ▷小学3年生女子 江藤朱里 えとうあかり

【2.2kmの部】

▷小学4年生男子 船津陽登 ふなつはると ▷小学4年生女子 斉藤 凧沙 さいとうなぎさ
▷小学5年生男子 島村真登 しまむらまなと ▷小学5年生女子 伊藤友優 いとうゆう
▷小学6年生男子 高原颯吾 たかはらそうご ▷小学6年生女子 別當映彩 べっとうひいろ

駅伝

【駅伝の部】

那珂川(春日)ジュニアランナースA(優勝)



▲スタートの合図を、今か今かと待ち構える参加者たち

自分たちのまちは自分たちで清掃を

秋のクリーン作戦

平成29年11月12日、市内の各地区で秋のクリーン作戦が行われ、早朝から、多くの地域の人々が参加し、自分たちの地域の清掃を行いました。

春日原南地区では、春日野中学校の生徒も多数参加。地域の人たちと協力しながら、公民館や地区内にある妙見白鬚稲荷社内のごみ拾いや枯葉集めを行いました。



▲公民館横のせん定を手伝う中学生の皆さん

市の農業発展に尽力

農林水産業特別功労者表彰受賞

平成29年10月28日に開催された「第21回福岡県農林水産まつり」の表彰式典において、前農業委員会会長の鬼倉幸一さん(故人)が、農業部門の「農林水産業特別功労者表彰」を受賞したことを、息子の政義さん(まさよし)が井上市長に報告しました。

長年、市農業委員会会長を務め、女性農業委員の積極的登用や市民農園の提供など、市民の農業への理解や促進に貢献したことが評価されました。



▲報告に訪れた鬼倉政義さん(右)、井上市長

あそこ、春日のまちにアメリカがあった

米軍ハウスの世界 まちあるき

奴国の丘歴史資料館で開催されていた企画展「米軍ハウスの世界」に関連した「まちあるき」が、平成29年11月19日に行われました。

参加者は、春日ベース・ハウスの会の説明を受けながら、春日原に戦後建てられたアメリカ兵用住宅(米軍ハウス)を見学しました。その後米軍ハウスを改修したカフェで、通っていた幼稚園児の半分がアメリカ人だったという話などを聞きました。



▲語り部から当時の話を聞く参加者

秋の夜の幻想的な風景

あんどんともる夜の図書館

平成29年11月12日、市民図書館で「夜の図書館」が開催されました。真っ暗になった図書館に小・中学生が作ったあんどんがとまり、その中で木管五重奏や星空映写会などの催しが行われました。

また、今年度の春日奴国あんどん祭りは雨のため中止となりましたが、市民による手作りあんどんが、ふれあい文化センターにとまり、来館者を楽しませていました。



▲あんどんの光で本を読む子どもたち

広報
レポーター
だより

春日野中学校 第4回カチ歩き大会

平成29年11月18日、生徒368人と保護者、地域の人51人が、春日野中学校から太宰府天満宮までの往復15kmを「カチ歩き」しました。

カチとは「徒」と「勝」のことで、体力と忍耐力を鍛え、自立を促すことを目的に、「春日野中コミュニティ・スクール『^{ちゅう}の中応援団』」主催で、毎年開催されています。太宰府天満宮に予定通りに到着し、3年生は受験の合格祈願をしました。

(広報レポーター ^{おにづかふみこ} 鬼塚文子)



▲太宰府天満宮へ向かう参加者たち

広報
レポーター
だより

第15回 ぶどうの庭「であい祭」

平成29年11月11日秋空の下、春日まちづくり支援センター・ぶどうの庭で「であい祭」が行われました。

多くの人が訪れる中、惣利酔狂ちんどん一座のちんどん行列、獅子舞^{しばたやま}で始まりしました。

一番人気は、芝田^{しばた}山部屋の力士による餅つきで、その他、日頃ぶどうの庭を利用している団体の活動発表などがあり、最後はよさこいチーム「あん」による演舞も行われ大盛況でした。

(広報レポーター ^{ながたとよき} 長田豊喜)



▲会場内を演奏しながら練り歩く惣利酔狂ちんどん一座

イベント Event

開催します

**本のリサイクル
BOOKバトン2018**

図書館で不要となった約1万冊の大人向けの本を中心に、1人20冊まで無料配布します。

日程・内容

▽1月19日(金) 専門書、雑誌など

▽20日(土) 小説、実用書など

時間 午前10時～午後3時
場所 ふれあい文化センター1階ギャラリ

問い合わせ先 市民図書館

☎(584)4646
F(584)3900

**市民図書館朗読会2018
渡辺美佐子さんによる
おはなしと朗読**

むすたくにこ
向田邦子さんや佐藤愛子さんなど女性作家の作品を中心に朗読します。

事前申し込みは不要です。

日時 1月21日(日)

午後2時～3時30分(開場…午後1時～)

場所 ふれあい文化センター旧館サンホール

出演 渡辺美佐子さん(俳優、わたなべみさこ)

しじゅうほうしょう
紫綬褒章・旭日小綬章・坪内逍遙大賞を受賞

定員 250人(当日先着順)

問い合わせ先 市民図書館

☎(584)4646
F(584)3900

**奴国の丘歴史資料館
平成29年度民俗企画展(無料)
ナベ・カマの移り変わり**

縄文時代から昭和前半までの鍋や釜の移り変わりを、市内の遺跡の出土品や民具を中心に展示し、鍋や釜にまつわる信仰も紹介していきます。

期間 1月13日(土)～3月11日(日)

(1月16日(火)・2月20日(火)は休館日)

時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

場所 奴国の丘歴史資料館特別展示室

問い合わせ先 同歴史資料館

☎(501)1144
F(573)1077

**県社会福祉協議会
福祉のしごと就職フェア2018
in FUKUOKA(無料)**

福祉施設・事業所との面談会を開催します。

申し込みは不要です。

託児(生後3カ月以上の未就学児、要申し込み)もあります。

対象 社会福祉施設などへの就職希望者(資格・経験は不要)

日時 2月3日(土)

午前11時～午後4時

場所 クローバープラザ(原町3-1-7)

内容 就活応援セミナー、就職面談会、福祉関係資格求職相談

託児申込・問い合わせ先 県社会福祉協議会人材・情報課

☎(584)3310
F(584)3319

環境 Environment

**市民の想いを、声で
第3回旧南部清掃工場
跡地整備ワークショップ**

3回目からの参加も可能で、申し込みは不要です。

詳しくは、福岡都市圏南部環境事業組合ウェブサイト

(http://www.f-nanbukankyo.jp/2017/11/post-9.php)を見てください。

日時 1月21日(日)

午前10時～正午

場所 クリーン・エネ・パーク南部管理棟1階研修室

問い合わせ先 福岡都市圏南部環境事業組合総務課

☎(596)1570
F(596)1579

講演・講座 Lecture

**初心者や親子歓迎
のぼり窯体験広場
やきもの作り教室**

作った作品は、窯で焼いて、後日渡します。

期日 2月10日(土)

時間 午前9時30分～11時30分
▽午後1時30分～3時30分

場所 のぼり窯体験広場

材料費 粘土500g当たり300円

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 1月10日(水)～2月9日(金)に、電話、ファックス、直接窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号、希望時間を伝える

※申し込みは、参加者本人か、その家族が行ってください。

※小学生以下の子どもは保護者同伴で参加してください。

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館

☎(501)1144

F(573)1077

**正しいしつけの方法を学べます
犬のしつけ方教室
参加者募集**

犬に関する基礎知識、犬の飼い方・しつけ方、モデル犬によるしつけ方の実演を行います。

対象 市内に居住する人
※犬の同伴はできません。

日時 1月30日(火)
午後1時30分～4時

場所 春日まちづくり支援センター・ぶどうの庭

講師 県動物愛護センター職員
参加費 1人200円(ぶどうの庭利用料)

定員 30人(申込先着順)

申込方法 1月22日(月)までに、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 ぶどうの庭

☎(589)3388
F(589)3399

✉ info@budouniwa.com



春日市消費者の会

消費者啓発講演会(無料)

暮らしの中の危険と損害保険

私たちの暮らしと関わりの深い、住まい、車、生命などの保険について、その補償内容や加入するポイント、注意点などについて、分かりやすく説明します。

事前申し込みは不要です。

日時 1月23日(火)

午前10時～正午

場所 市男女共同参画・消費生活センターじよなさん研修室

演題 暮らしの中の危険と損害保険

講師

日本損害保険協会員

問い合わせ先 安全安心課防犯

安全担当

☎(584)1111(代)

F(584)1143

誰もが自分らしく生きられる社会へ
LGBTを知っていますか
人権学習会(無料)

年齢や性別などに関係なく、誰もが個性と能力を十分に発揮できる社会を目指すために、LGBT(性的マイノリティの一つ)に関する学習会を開催します。

申し込みは不要です。

日時 1月14日(日)

午後2時～3時30分(開場…午後1時30分)

場所 ふれあい文化センター

サンホール

講師 石崎杏理さん(多様な性の子どもと若者をサポートする「FRENS」代表)

問い合わせ先 社会教育関係団体連絡室(火～土曜日の午前9時～午後5時)

☎(575)0768(F兼用)

緊急処置を身に付けませんか
春日・大野城・那珂川消防署
普通救命講習Ⅰ・Ⅲ(無料)

人工呼吸や胸骨圧迫、AED(自動除細動器)などの応急処置を身に付ける救命講習会です。

対象 春日市、大野城市、那珂川町に居住か通勤する中学生以上の人

○普通救命講習Ⅲ

日時 2月11日(日)

○普通救命講習Ⅰ

日時 2月18日(日)

時間 午前9時30分～11時45分

場所 春日・大野城・那珂川消防本部(春日2・2-1)

※駐車場はありません。

定員 40人

申込方法 開催日の3日前までに、電話で申し込む

申込・問い合わせ先

▽同消防署警防課救急情報係

☎(584)1190

F(584)1240

▽同消防署本署救急係

☎(584)1199

F(584)1161

子育て Parenting

妊娠中の悩み
共有しませんか
マタニティクラス

ハーブティーとおやつを用意して、皆さんの参加を待ちます。

※託児はありません。

対象 市に居住する妊婦(パートナーも参加可)

トナーも参加可)

日時 1月22日(月)

午後1時30分～3時30分

場所 いきいきプラザ3階和室

内容

▽午後1時30分…管理栄養士による講話「妊婦の食事、冬編」

▽午後2時30分…ティータイム

参加費 100円

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳

申込方法 1月4日(木)～19日(金)

に、電話かファックスで住所、氏名、生年月日、出産予定日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援課母子保健担当

☎(584)1015

F(501)0051



相談 Consultation

法テラス福岡
弁護士による
無料法律相談

一定の収入を超えない人を対象とするため、予約の際に収入などを尋ねます。

日時 1月18日(木)

午後1時～4時

場所 福岡法務局筑紫支局(筑紫野市二日市中央5-14-7)

定員 6人(申込先着順)

※相談時間は、1人30分以内です。

申込方法 電話で予約する

申込・問い合わせ先 法テラス福岡

☎050(3383)5502

知っていますか?

パソコの無料回収



家庭で不要になったパソコンは、リネットジャパン株式会社(小型家電リサイクル法の認定事業者)に無料で引き取ってもらうことができます。市指定ごみ袋に入れたり、粗大ごみとして出したりすることはできませんので注意してください。

利用方法

①インターネットの検索サイトで「リネットジャパン」と検索し、同社のサイト(<http://www.renet.jp>)内にある申し込みフォームで希望日時などを入力する。

②パソコンをダンボール箱などに詰める。

※箱は3辺の合計が140cm以内で、重さ20kg以内のものに限りま。

③希望した日時(最短翌日)に、回収に来た宅配業者に引き渡す。

問い合わせ先 環境課ごみ減量推進担当

☎(584)1111(代)

F(584)1147

消費生活通信

過量販売

相談事例

独り暮らしの母の自宅を訪問すると、新しい布団が押入れに5枚入っていた。母に確認すると、訪問販売で断りきれず、1枚契約したら、その後何度も訪問され、次々と契約させられたという。母は年金暮らしで支払い能力もなく、必要もないので返品し、返金してほしい。

対応例

これらの販売方法は、消費者の支払い能力を考慮せず、大量に商品を購入させているため、契約内容によっては「過量販売」に当たる取引になります。

訪問販売は、事業者から法定書面を受け取った日から8日間以内であれば、クーリング・オフができます。また、過量に契約させられている場合、契約締結後1年間は申し込みの撤回または契約の解除ができます。

ただし、1年以上前の契約については、過量販売解除権が認められません。しかし、契約の締結を行う際、故意に事実を告げていない場合や、契約時に相手を威迫して困惑させていた場合などは、解約交渉を行えます。

クーリング・オフ期間が経過していても、契約が解除できることもあります。諦めずに消費生活センターに相談しましょう。

困ったときは消費生活センターへ ☎(584)1155(直通)

相談日 毎週月～金曜日
時間 午前10時～午後0時15分
午後1時～4時
場所 春日市消費生活センター(光町1-73)
※相談は無料です。

試験 test
平成29年度 自衛官採用 試験案内
○陸上自衛隊高等工科学校生徒(一般)
資格 中学校卒業または中等教育学校の前期課程修了者(見込み含む)で、15歳以上17歳未満の男子
試験日程
▽1次…1月20日(土)
▽2次…2月3日(土)
受付期限 1月9日(火)
○自衛官候補生(男子)
資格 18歳以上27歳未満の男子
試験日程
(月) 1月21日(日)、22日
受付期限 1月16日(火)
問い合わせ先 自衛隊福岡地方

福祉 Welfare
オストメイトのための勉強会開催 参加者募集(無料)
オストメイト(人工肛門・人工ぼうこうをつけている人)の勉強会です。
申し込みは不要です。
対象 オストメイト、家族、医療関係者、介護職員、その他希望者
日時 1月20日(土) 午後1時～3時
場所 クローバープラザ5階東棟視聴覚室(原町3-1-7)
内容 △体験発表(ウロ・コロ)
協力本部福岡地区隊春日分駐所
☎(591)7450(F兼用)

県ひとり親サポートセンター パソコンエクセル応用 ホームページ作成(夜間)講習会
自立促進のための講習会です。
託児(1歳以上の未就学児・要予約)もあります。
対象 一人親家庭の母、父、寡
▽室内競技
問い合わせ先
▽公益社団法人日本オストミー協会県支部事務局
☎(572)7788(F兼用)
▽同会筑紫分会 西原
☎080(5283)8325
☎(501)8325(F兼用)



婦で、求職や転職を希望している、エクセルの基本操作ができる人
※講習会の全日程に出席し、終了後にアンケートに回答する必要があります。
期間 2月8日(木)、9日(金)、15日(木)、16日(金)、20日(火)、22日(木)、23日(金)、27日(火)(全8回)
時間 午後6時30分～9時
場所 クローバープラザ4階O
Aルーム(原町3-1-7)
内容 ホームページの仕組みや設計方法、作成時の注意事項など、ページ作成からウェブサイトを公開までの一連の流れを習得して、実務に結びつける
受講料 無料(テキスト代として1000円の自己負担あり)
定員 20人(申込多数の場合は)

書類選考、申込少数の場合は中止の可能性あり)
申込方法 1月21日(日)(必着までに、申込書を郵便かファックスで送る
※申込書は、こども未来課、県保健福祉環境事務所社会福祉課、県母子寡婦福祉連合会ウェブサイト(<http://tkuoka-kenboen.jp>)から入手できます。
申込・問い合わせ先 同センター(〒816-0804 原町3-1-7 クローバープラザ受け箱11号)
☎(584)3931
☎(584)3923



ひとり親サポートセンター
一人親家庭のための
無料法律相談

子どもの養育費などの生活上の問題に関して、弁護士による無料法律相談を行います。

日時

▽昼間の相談…1月10日(水)、2月7日(水)
午後1時～3時

▽夜間の相談…1月24日(水)、31日(水)、2月14日(水)、28日(水)

午後6時30分～8時30分

※相談時間は1人約30分です。

場所 ひとり親サポートセンター(原町3-1-17クローバープラザ内)

定員 1日4人(申込先着順)

※希望者は、相談日前日までに予約してください。詳しくは、

県母子寡婦福祉連合会のウェブサイト(<http://fukuoka-kenboren.jp/support-legal.html>)を見てください。

予約・問い合わせ先 同サポートセンター

☎(584)39331

☎(584)39233

健康 Health

ナギの木苑

60歳以上対象
リズムで介護予防

ナツメロに合わせて、合唱、合奏、体操などを行います。

日程 2月7日～28日の毎週水曜日(全4回)

時間 午後1時30分～3時

場所 老人福祉センターナギの木苑

※参加は無料ですが、施設利用料(100円)が必要です。

定員 50人(申込先着順)

申込方法 1月5日(金)以降、電話、ファックス、窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 ナギの木苑

☎(595)0513(☎兼用)

募集 Recruitment

平成29年度第5回

県営住宅入居者募集

ポイント方式

県営住宅の入居者を募集します。

申込手数料は不要です。

申込期間 1月10日(水)～18日(木)

※詳しくは、募集案内書を見てください。募集案内書は申込期間中のみ市役所(総合案内・管財課)、いきいきプラザに設置します。数量がなくなり次第配布を終了します。

申込・問い合わせ先 県住宅供給公社県営住宅管理部管理課

☎(781)8029

☎(722)1181

その他 etc

協力してください

失業率や雇用状況

労働力調査

調査員が皆さんの家に調査訪問したときは、協力をお願いします。

調査期間 2月～6月

調査地区 春日原東町4丁目

問い合わせ先 県企画・地域振興部調査統計課調査第一班

労働力調査担当

☎(651)1111(代)

☎(643)3192

春日まちづくり支援センター
ぶどうの庭

春日まちづくり支援センター「ぶどうの庭」は、志を持った市民を運営団体として、ボランティアやNPOによる地域のさまざまな課題解決のための活動などを支援し、春日のまちづくりへとつなぐ活動をしています。

春日市須玖北5-1-15
☎(096)6660000 ☎(096)6660000
🌐 <http://budounonwa.com/>

団体が体験学習の場として利用

ぶどうの庭は、各種団体の見学や体験学習を受け入れます。

▽春日ふるさと学級

11月2日、受講生30人が、まちを歩いて地域を知るための講座「プラカすが」の途中、

ぶどうの庭に立ち寄り、まちづくり支援センターの説明を受けました。

▽春日北小学校

11月9日、2年生の児童82人が、「地域探検学習」として来館しました。活動の見学や、ぶどうの庭の成り立ち、どういう人がぶどうの庭を利用しているのかなど、熱心にスタッフから話を聞いて、学習を深めました。

▽福岡女学院大学

アートマネジメントを学ぶ学生12人がカリキュラムの一環で、11月11日に開催した

あい祭での出店を企画、運営しました。実行委員会にも広報班として参加し、であい祭

を、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)での発信やチラシ配りなどを行って、盛り上げました。



▲小学生TVリポーター



▲福岡女学院大学アートマネジメントチーム

水は限りある資源 協力してください 節水、凍結対策

節水対策

普段のちょっとした心掛けが節水につながります。

▽洗濯…15分間流しっぱなしにすると、約180ℓの水を使用します。バケツに水をくんで洗いましょう。

▽風呂…一般家庭での残り湯は、約180ℓといわれています。浴槽の残り湯を洗濯、掃除、散水などに再利用しましょう。

▽食器洗い…10分間流しっぱなしにすると、約60ℓの水を使用します。小まめに止めましょう。

▽歯みがき…30秒間流しっぱなしにすると、約6ℓの水を使用します。コップにくんで口をゆすぎましょう。

▽洗面・手洗い…1分間流しっぱなしにすると、約12ℓの水を使用します。小まめに蛇口を閉めましょう。

水道管の凍結対策

気温が氷点下になると水道管が凍結し、水が出なくなったり、破裂したりすることがあります。

ます。

屋外で露出している水道管や蛇口など凍結しやすい部分には、早めに防寒対策を行いましょう。

凍結防止の方法

▽地中にあるメーターボックス内は、保温材(ビニール袋に発砲スチロールや新聞紙をちぎって入れたもの)を詰め、保温しましょう。

▽屋外で露出している水道管や蛇口には、保温チューブやタオルを巻き付け、その上からビニールテープなどを巻き防水しましょう。

▽給湯器は、本体につながる水道管の凍結防止と合わせて、取扱説明書などで使用機器の凍結防止対策を確認しましょう。

▽夜明け前の冷え込みが予想される日の前夜には、風呂などの蛇口を少し開けて、水を少しずつ出しておくことで凍結しにくくなります。

問い合わせ先 春日那珂川水道

企業総務課

☎(571)7001

☎(574)4960

http://www.kasuga-nakagawa-suido.or.jp

nakagawa-suido.or.jp

市民図書館から

～故郷を想う～

市民図書館(大谷6-24) ☎(584)4646 ☎(584)3900

http://www.library.city.kasuga.fukuoka.jp

開館時間 (火)～(木)・(日):午前10時～午後6時
(金)・(土):午前10時～午後8時

図書館を
もっと身近に
暮らすのなか

元旦から営業している商業施設が増えたためか、年末年始は以前のような特別感は薄れたものの、実家に帰ったり、帰省した友人と会ったりと、何かと「故郷」を意識することが多い時期です。あなたは春日のどこに愛着を感じますか。今回は、春日の過去や現在のことが分かる資料を集めた「かすが情報コーナー」から本を紹介します。



『ふるさとお話の旅11 福岡 筑紫ん国のおもしろか話』

のむらじゅんいち とくながはるこ
野村純一/監修 徳永明子/編 星の環会 Q/388/7【棚24】

春日市の有名人と言えば「伯賢(はっけん)さん」でしょう。力が強くよく働き、人の何倍もの仕事をこなす大男。子どもの頃、伯賢さんの頓知の利いた話を楽しんだ人も多いのではないでしょうか。これは、昔話の楽しみを今の子どもたちにも届けたいという思いで編集された本です。伯賢さんの物語を再現した味わい深い布絵本(右参照)もあります。



『想い出の街』

いのうえこうじ 著 河出書房新社 K/748/イ【棚23】

著者は昭和30年から50年代にかけて春日原駅前でカメラ店を開業していました。まだ、あまり舗装されていない道路には水溜りやぬかるみができ、足を汚さないで歩くのは至難の業。自転車の荷台は子どもの特等席。小学校の回転サークルも人気だった。子どもたちの駆ける足音や笑い声までもが聞こえてきそうな写真集です。



『野田寿子全作品集』

ののだきこ 著 土曜美術社出版 K/918.6/ノダ【棚23】

女として、労働者としての視点で詩の創作を続けてきた著者は、県立高校の国語教諭でもありました。授業中に語られる先生の言葉は、教師という立場を超えて人生の先輩の声として、多感な時期の学生の心に深く響きました。この作品集を手に取り、久しぶりの再会を嬉しく感じました。

はっけん 伯賢さんのお話

伯賢さんは、力だけでなく知恵のある人でした。そこで、クイズです。



▲「縄をなう」

ある日、伯賢さんは庄屋さんから「明日の朝までに、縄ば二束のうて(なつて)、小屋に入れてくれ」と頼まれます。夜通し縄をない続けたので、山のような縄束ができました。ところが縄束が大きすぎて小屋には入りません。さて、伯賢さんはどうしたのでしょうか?



▲「弁当が働く」

伯賢さんは人の倍働くので、仕事に行く時は、庄屋さんの家で特大の弁当箱に山盛り飯をつめてもらっていました。ところが、庄屋さんが村人に「伯賢が働いているのではなく弁当が働いている」と言っているのを聞いた伯賢さんはどうしたのでしょうか?

※布絵本『春日の民話 はっけんさん』より 布絵本製作ボランティア「コスモスの会」製作

あそぼ～

児童センター

開館時間

午前10時～午後5時

児童センターは、18歳未満であれば誰でも利用できます(未就学児は保護者同伴)。室内遊具や運動遊具の貸し出しがあり、行事がないときでも、いろいろな遊具で遊べます。また、たまには育児から解放されてリフレッシュしたいという保護者を対象とした、託児付きの行事もあります。

1月の 行事予定表

▶□の行事は、幼児も参加可(保護者同伴) ▶表中の金額は参加費など ▶㊦は申し込みが必要(1月10日(水)午後5時以降に申し込み。受付/午後6時まで。電話可・小学生以上は原則として本人申し込み)
▶申し込みは1人1行事まで ▶天候により、中止または変更の場合あり(事前に要問い合わせ)

須玖児童センター 須玖南2-120 ☎(573)2431 ☎(584)7739	
10日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時 ※雨天中止
13日(土)	おまたせトランポリン 午前11時～正午 おはなし広場 午後2時～2時30分
17日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時 ※雨天中止
20日(土)	一輪車教室 午後1時30分～3時、12人 ㊦ ※雨天の場合、27日(土)に延期
21日(日)	楽しいクッキング(親子丼定食(モヤシのナムル、みそ汁)) 午前10時15分～正午、12人、150円 ㊦ 親子であそぼう 午後3時～3時20分
24日(水)	親子で工作(パフパク動物のおもち作り) 午前10時30分～11時30分、2歳以上、12組、150円 ㊦ 屋上DEあそぼ 午後4時～5時 ※雨天中止
28日(日)	すぐリンピック(ドッジボール大会) 午後1時30分～2時30分、㊦25日までに申し込み トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
31日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時 ※雨天中止

毛勝児童センター 大土居1-38 ☎(581)5614 ☎(581)5616	
6日(土)	幼児タイム(親子で体操) 午前10時15分～11時 トワイライトゾーン 午後5～6時、中学生以上
12日(金)	にこちゃん広場 午前11時40分～正午
13日(土)	道場やぶり(冬のビンゴ大会) 午後2時～3時
14日(日)	運動あそび(風船バレー) 午後2時～3時
20日(土)	けかつ広場(プラバンづくり) 午後2時～3時
21日(日)	幼児タイム(親子で体操) 午前10時30分～11時 トワイライトゾーン 午後5～6時、中学生以上
23日(火)	にこちゃん広場 午前11時40分～正午
27日(土)	作ってあそぼう(モザイクチップスでマグネットを作ろう) 午後2時～3時、12名 ㊦
28日(日)	かんたんクッキング(おもちピザ) 午前10時30分～正午、12人、150円 ㊦
31日(水)	おはなしだいすき 午前11時～11時30分

光町児童センター 光町2-180-4 ☎(501)7014 ☎(501)7033	
6日(土)	ワイワイ広場(新春!ドッジビー大会) 午後2時～3時
12日(金)	楽しいおはなし会 午前11時～11時30分
13日(土)	遊びの出前!児童センター 午前10時30分～11時30分、場所:春日野小ときめきホール
17日(水)	おひさま広場 午前11時40分～正午
18日(木)	おひさま広場 午前11時40分～正午
20日(土)	かんたんクッキング(あったか豚汁おにぎりセット) 午前10時15分～正午、10人、150円 ㊦
21日(日)	ワイワイ広場(真冬のこわいお話し) 午後2時～2時30分
27日(土)	かんたん工作(ふわもこスライムをつくろう) 午前10時15分～正午、先着30人 トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
28日(日)	屋上DEあそぼ 午後2時～3時 ※雨天中止
30日(火)	おひさま広場 午前11時40分～正午
31日(水)	おひさま広場 午前11時40分～正午

白水児童センター 天神山1-213 ☎(593)2777 ☎(593)2801	
7日(日)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
10日(水)	ぴよちゃん広場 午前11時40分～正午
11日(木)	ぴよちゃん広場 午前11時40分～正午
13日(土)	道場やぶり(職員と対決、ビッグカルタ勝負) 午後2時～3時
14日(日)	わんぱく広場(ドッジボール大会) 午後2時～3時
17日(水)	おはなしな～に? 午前11時～11時30分
20日(土)	わんぱく広場(長縄大会) 午後2時～3時
21日(日)	作ってわくわく(いろどりゴマ) 午後2時～3時
23日(火)	ぴよちゃん広場 午前11時40分～正午
24日(水)	ぴよちゃん広場 午前11時40分～正午
25日(木)	ぴよちゃん広場 午前11時～11時30分
27日(土)	わんぱく広場(ドッジボール大会) 午後2時～3時
28日(日)	わくわくクッキング(キャラメルフォンデュ) 午前10時15分～正午、12人、150円 ㊦ トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
30日(火)	ぴよちゃん広場 午前11時30分～正午
31日(水)	ぴよちゃん広場 午前11時30分～正午

子育て広場 未就学児と 保護者対象。 友達づくり、子 育て情報などの 交換の場。	ヨチヨチ広場 (0～1歳児向け)	▶須玖:18日(木)、19日(金) ▶光町:17日(水)、18日(木)、30日(火)、31日(水)	▶毛勝:12日(金)、23日(火) ▶白水:10日(水)、11日(木)、23日(火)、24日(水)	午前11時～ 11時40分	今月の休館日 1日(月祝)、2日(火)、 3日(水)、8日(月祝)、 9日(火)、15日(月)、16日 (火)、22日(月)、29日(月)
	親子サロン (1～3歳児向け)	▶須玖:26日(金) ▶光町:19日(金)	▶毛勝:17日(水) ▶白水:12日(金)	午前10時30分～ (1時間程度)	
	ニコニコくらぶ (2歳以上)	▶須玖:10日(水)、11日(木)、30日(火)、31日(水) ▶光町:10日(水)、11日(木)、24日(水)、25日(木)	▶毛勝:10日(水)、11日(木)、25日(木)、26日(金) ▶白水:18日(木)、19日(金)、30日(火)、31日(水)		

主な公共施設の連絡先

春日市役所	☎(584)1111
いきいきプラザ(健康スポーツ課)	☎(501)1134
いきいきプラザ(子育て支援課)	☎(584)1010
いきいきプラザ(市民課西出張所)	☎(501)1133
ふれあい文化センター	☎(584)3366
市民図書館	☎(584)4646
男女共同参画・消費生活センター じよなさん	☎(584)1201
奴国の丘歴史資料館	☎(501)1144
総合スポーツセンター	☎(571)3234
温水プール	☎(915)3500
北スポーツセンター	☎(592)3600
春日警察署	☎(580)0110
下白水交番	☎(501)1873
春日原交番	☎(581)0342
春日南交番	☎(596)0380
春日・大野城・那珂川消防署	☎(584)1191
火事の問い合わせ	☎0180(999)888
春日那珂川水道企業団	☎(571)7001
ハート館かすが	☎(513)1766
教育支援センター	☎(517)0396
福祉ばれっと館	☎(575)2223
社会福祉協議会	☎(581)7225
春日市北地域包括支援センター	☎(589)6227
春日市南地域包括支援センター	☎(595)8188
ナギの木苑	☎(595)0513
シルバー人材センター	☎(596)1826
グリーン・エネ・パーク南部	☎(589)8585

『冬本番☆冬の星座を楽しもう』

白水大池公園星の館では、毎週、季節の星座や天文現象の観望会を行っています。参加は無料です。初心者でも指導員が丁寧に案内しますので、気軽に来館してください。ボランティアも随時募集中です。



期 日	時 間	内 容
1月5日(金)～7日(日)	午後7時～9時	いぬの星をみよう
12日(金)～14日(日)		冬の三大星をみよう
19日(金)～21日(日)		オリオン大星雲をみよう
26日(金)～28日(日)		オリオンとアルデミスのデート
31日(水)	午後7時～11時	皆既月食観望会(特別開館)

上記以外の天体観望も行えます。昼間は太陽などを観望できます。なお、天候などの理由により内容が変更となる場合があります。

ホームページでは、毎月発行している「ほしぞら新聞」や、講座・工作教室などのイベント情報を見ることができます。http://www.hoshinoyakata.com

開館日時/毎週金～日曜日 午後2時～9時(1月31日(水)は午後7時～11時)

申込・問い合わせ先/白水大池公園星の館

☎(558)9099 (閉館日以外は星の館管理会社に転送されます)

☎(558)9023 ✉starpalace@skyblue.ocn.ne.jp



ふくだ しょうた
福田 翔太ちゃん
平成27年1月1日生
(春日公園)



たけこし かりん
竹下 華鈴ちゃん
平成29年1月2日生
(下白水南)



つづき りお
都築 莉央ちゃん
平成28年1月8日生
(弥生)



とよふく ももこ
豊福 桃子ちゃん
平成29年1月9日生
(下白水北)



いとう あおい
伊藤 碧ちゃん
平成29年1月11日
(一の谷)



ふくだ カンナちゃん
福田 カンナちゃん
平成29年1月15日生
(昇町)



たかさき さくら
高崎 咲良ちゃん
平成29年1月20日生
(千歳町)



まつい はるき
松井 陽輝ちゃん
平成28年1月21日生
(紅葉ヶ丘東)



つるさき かなと
鶴崎 叶人ちゃん
平成29年1月30日生
(大土居)

3月生まれの 赤ちゃん募集 (3歳まで)

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号、市報かすが1月1日号の感想を書いて郵送するか、Eメールで送ってください。2月1日(木)(当日消印有効)までの到着分から抽選で決定します。【送り先】市報かすが「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501 春日市役所) ✉koho@city.kasuga.fukuoka.jp ※写真は返却できません。

さんぽみち

おいから学ぶこと

毎年、慌ただしくやってくる年末年始。皆さん、どのようにお過ごしでしょうか。久しぶりに会う友人や家族と食事をするなど、楽しい時間を過ごしている方もたくさんいると思います。▼私には、大阪に住んでいる3歳と1歳のおいがいます。年末年始に必ず会うのですが、成長するスピードに驚かされます。2人とも顔立ちも性格もあまり似ていません。それぞれに個性を発揮し、成長するおいたちの姿に、自分自身を見つめ直すきっかけを毎年もらっています▼新年を迎えるとき、やる気満々で、つい大きな目標を立ててしまいう人も少なくないと思います。私もその一人です。大きな目標を立てて、それを達成するのは素晴らしいことですが、今年は、自分に足りないところや個性をしっかりと把握して、小さな目標をたくさん達成する1年にしたいと思っています。





市報

かさか

平成30年1月1日号 No.1108

〒816-8501 福岡県春日市原町3-1-5
☎ http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/
発行/春日市

編集/春日市秘書広報課広報広聴担当
☎ 092 (584) 1111(代) ☎ 092 (584) 1145
✉ info@city.kasuga.fukuoka.jp



市の木
ナギナキ

市の人口 (平成29年11月末現在)

● 総人口

113,017人(前月-35)
女 58,224人(前月-6)
男 54,793人(前月-29)

● 世帯数

48,180世帯(前月0)

● 増 転入 402人
出生 77人
その他 9人

● 減 転出 449人
死亡 72人
その他 2人

■ 春日市総合情報メール



防犯・防災情報や子育て情報、健康情報など
11分野の行政情報を携帯電話などにメール
配信するサービスです。

春日市防災ツイッターやっています(情報発信のみ)

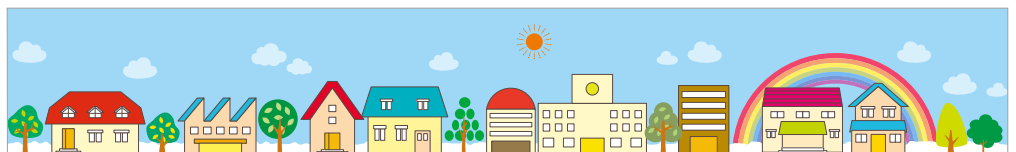


kasuga_bousai

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

UD FONT
by MOTESAWA



まちのニュース

春日市と宮城県東松島市をつなぐ「希望の松」 東松島市教育委員会から感謝状

東日本大震災直後の平成23年6月に宮城県東松島市を訪れた今村次美さん(NPO法人星のふるさと理事長)は、変わり果てた野蒜海岸の松林から松ぼっくりを待ち帰りました。自宅でその種をまくと翌年1つの芽が出たため、苗木を春日野小学校に贈りました。次の年には3つの芽が出て、東松島市役所などへ贈られ、そのうちの1本が平成28年に開校した同市宮野森小学校へ植樹されました。両校の松は「希望の松」と名付けられています。



▲野蒜海岸で松ぼっくりを手にした今村さん